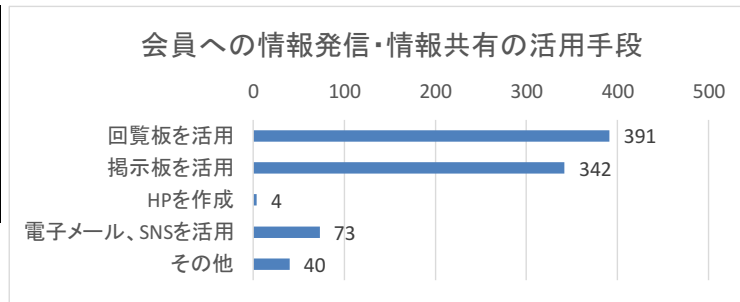
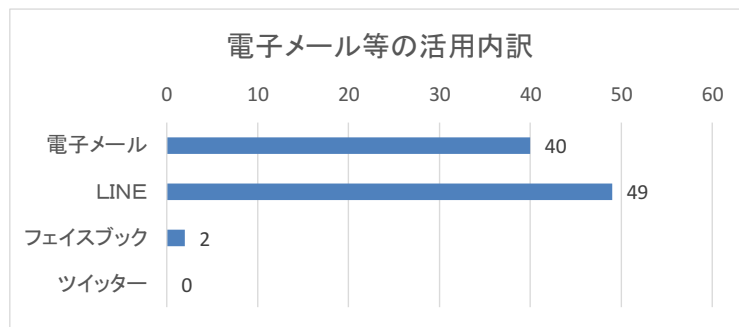


- ① 自治会活動において、会員への情報発信・情報共有にどのような手段を活用していますか。
(複数回答可)

項目	回答数
1 回覧板を活用	391
2 掲示板を活用	342
3 HPを作成	4
4 電子メール、SNSを活用	73
5 その他	40



項目4の内訳	回答数 (複数可)
電子メール	40
LINE	49
フェイスブック	2
ツイッター	0

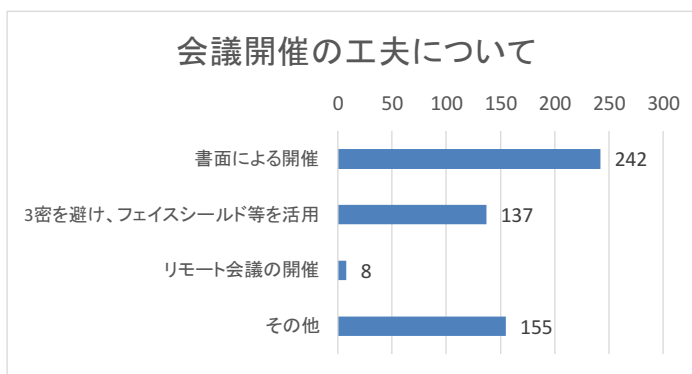


【その他】※一部抜粋

定例会等開催	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に役員会等を開催 定例会の開催（3件） 役員班長会のみ開催
全戸配布・回覧	<ul style="list-style-type: none"> 募金案内などは、個別配布 通知文は、コピーして全戸配布（3件） 重要情報文書は、全戸配布（3件） 自治会に届く情報は、月1回の役員会にて情報共有し、その内容を全戸配布
電子化	<ul style="list-style-type: none"> SMS（ショートメール）を活用（4件） LINE活用（役員間、自主防災会）（6件） メーリングリスト（Eメール）を活用 自治会独自で民間の安否確認システムを導入（当自治会加入世帯の50%が加入済） 理事会（役員会）でWEBを使用した情報共有について検討中
情報誌作成	<ul style="list-style-type: none"> 自治会だよりを月1回発行 自治会だよりを年2回（春、秋）発行 自治会だよりを不定期発行
その他	<ul style="list-style-type: none"> 電話連絡網を作成し活用 月1回の地域清掃時に口頭伝達

② 会議開催についてどのような工夫をしていますか。（複数回答可）

項目	回答数
1 書面による開催	242
2 3密を避け、フェイスシールド等を活用	137
3 リモート会議の開催	8
4 その他	155

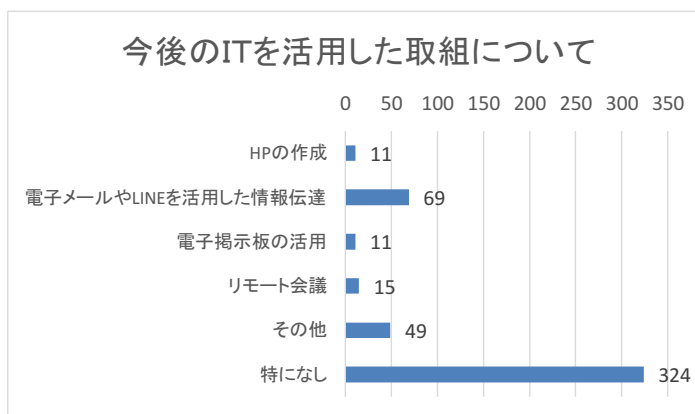


【その他】※一部抜粋

会議時間の短縮	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に資料を配布 ・月1回、会議時間を〇〇分以内と決めて実施 ・時間を分けて開催 ・管理組合会議と同時開催 ・班長会について、3月から8月は、集会所前で資料を手渡し、9月以降は、マスク着用で短時間で開催 ・時間短縮について、15分～20分以内（2件）、30分以内（1件）、1時間以内（1件）
参加人数を減らす	<ul style="list-style-type: none"> ・地域を3分割し、会長が各地区（各副会長宅）を訪問し説明。各副会長が各組長に連絡 ・通常、組長・副組長出席のところを組長のみとする。 ・自治会全体の会議を避け、地区（3地区）ごとに会議を開催している。 ・1度に集まるのは少人数（5人程度）とし、時間を分けて開催している ・会議の参加人員を10人と定め、長時間見込まれる場合は会議を分けて開催 ・例月の役員会は開催、班長役員合同会議は中止、参加人員が15人を超過する場合は会議を分けて開催 ・会議室の定員の1/3に出席者を制限
感染症対策等	<ul style="list-style-type: none"> ・広い会議室のある公民館やコミセンを利用し、ソーシャルディスタンスを確保 ・プロジェクターを利用 ・体調不良の場合は、会議に参加せず資料の持ち帰りにて対応 ・マスク着用、手指消毒液の設置、体温チェック、ソーシャルディスタンス（席を離す）の確保 ・玄関や部屋のドア・窓を開放し、常時換気 ・開催前に机を消毒し、換気扇と空気清浄機を作動 ・屋外（公園、駐車場等）にて会議開催 ・会長が役員宅を個別訪問し、屋外で意見聴取
SNS等を利用した工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・役員間でグループLINEを活用し、情報共有（9件） ・役員会は、集会所にネット環境がない為、自宅からLINE会議とメール対応 ・できる限りメール配信で対応（5件） ・電話連絡（2件）

③ 自治会活動について、今後ITを活用した取組を進める予定はありますか。（複数回答可）

項目	回答数
1 HPの作成	11
2 電子メールやLINEを活用した情報伝達	69
3 電子掲示板の活用	11
4 リモート会議	15
5 その他	49
6 特になし	324



【その他】※一部抜粋

ITを活用している・活用を検討中	<ul style="list-style-type: none"> 今後ITの活用を検討したい。（4件） 会長宛送付文書のPDFデータ送付を市民協働推進課に依頼し、自治会のHPに掲載している。 用件のみは、役員間メールを活用 パソコン、プロジェクター利用で資料等の削減を実施 役員間はLINE活用中、組長間もLINE検討中（2件） 役員の中で対応可能な人については、グループLINEの活用を検討中。全会員は困難（1件） パソコン、プリンターを導入したので、これから活用していきたい。 フェイスブックページを作成予定（自治会加入者のみ閲覧可能） 会議室のパソコンでWEB会議を一部可能としたいが、セキュリティの問題がネックである。 リモート会議を検討中 リモート会議の予定は無いが、HP作成やLINE活用を行っている。 自治会独自で導入している民間の安否確認システムの利用率をアップさせたい。 メール、LINEで役員間の連絡をしている。 今のところ予定はないが、メール、LINE、電子掲示板、リモート会議は可能であれば検討したい。
ITの活用は未定	<ul style="list-style-type: none"> パソコンやスマホ等の活用ができない。 電子メール等による情報伝達や連絡などが難しいため、予定なし（9件） 今後は必要と考えるが、取り入れるにはまだまだ時間がかかる。（1件） 会員のコンセンサス（意見一致）が今後の課題である。 何らかの検討をしなければならないと考えている。 自治会員数が少ないので必要性なし 当初役員会で回覧文書のIT化の意見が出されたが、実現には至らなかった。 役員の中でZoomを利用できるのは2人のみであり、具体化のための準備には至っていない。 行政からの情報周知等デジタルデバインド（情報格差）が発生しないよう充分考慮する必要があると考える。 IT化は時代の流れであるが、自治会用のIT機器の配布など行政がある程度イニシアティブ（主導権）をとって推進する必要があると考える。 今のところ予定はないが、IT化の意向はある。 取組を進めるには、インフラ整備と講習会が必要。自治会単独で進めるには限界があり、行政の力添えが必要と考える。
IT以外の取組	<ul style="list-style-type: none"> 高齢の会員が多く、回覧で安否確認を兼ねている。 団体の規模（80世帯）が小さく、対面でのコミュニケーションを図るようにしている。 時間が許す限り、自治会員への声掛けを心掛けている。 自治会員を増やす試みをしたい。 回覧文書に、トピックスやコメント、感想などを記載し、ミニ情報誌として会員にも喜ばれている。